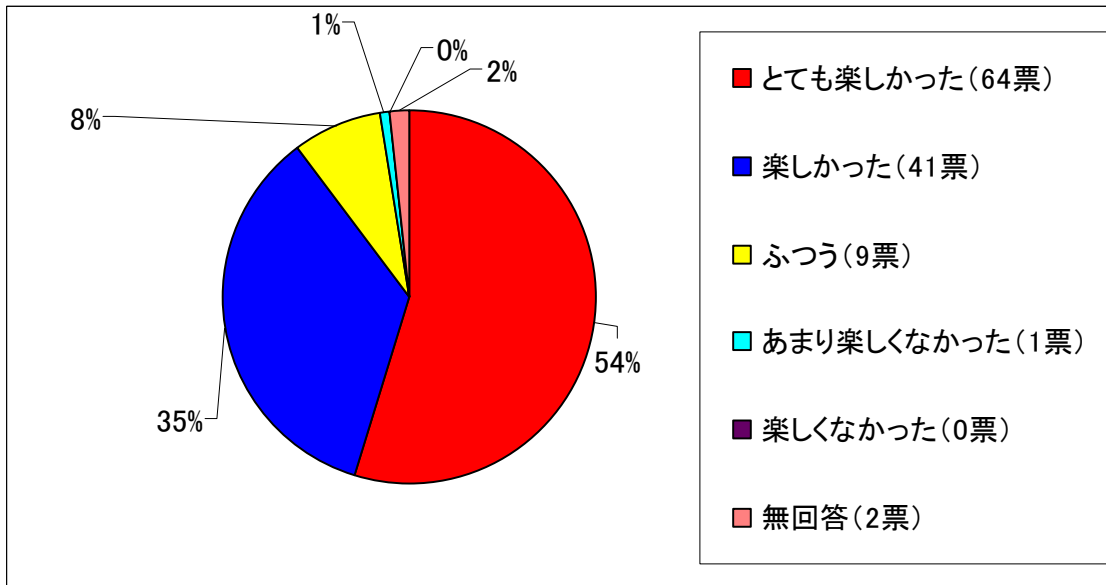


土木学会関西支部 コア行事 アンケート結果 （『沈埋トンネル』って何？ 海底探検でその謎を解け！）

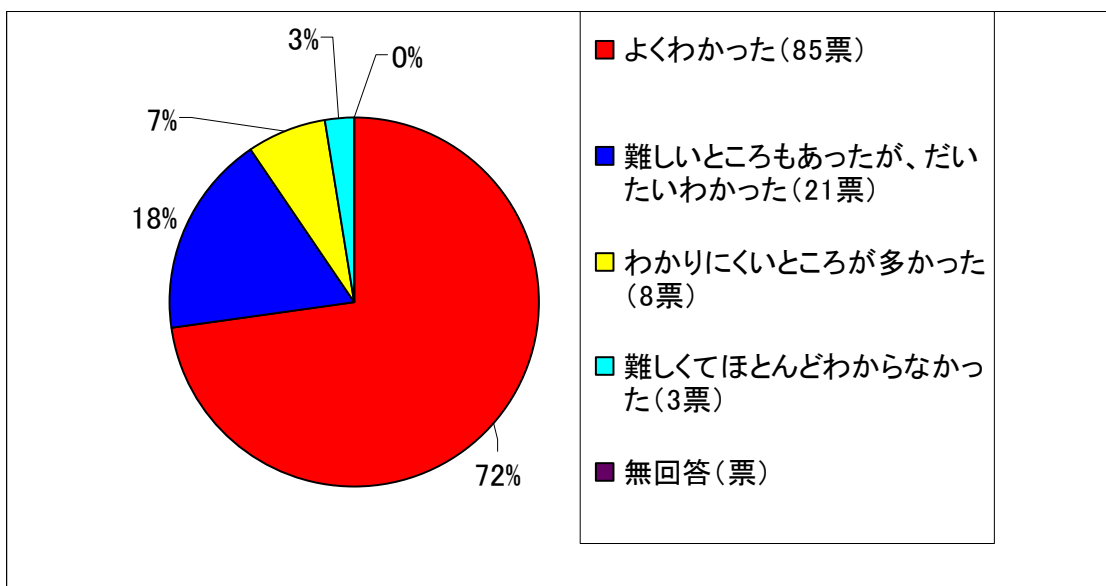
開催日：平成 20 年 11 月 15 日(土)

(回答数： 117)

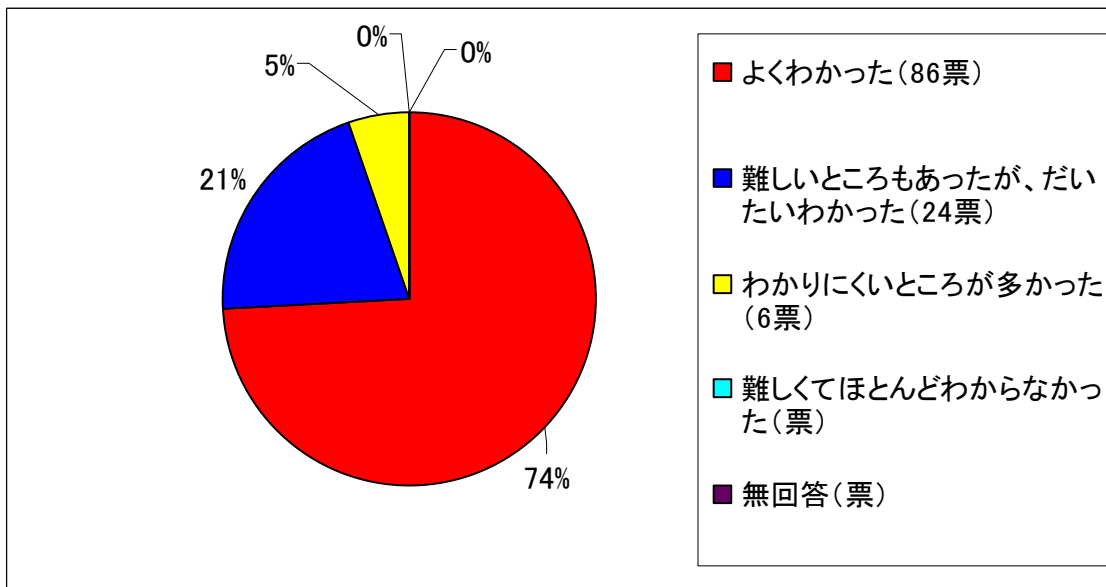
1. 今日の見学会は楽しかったですか？



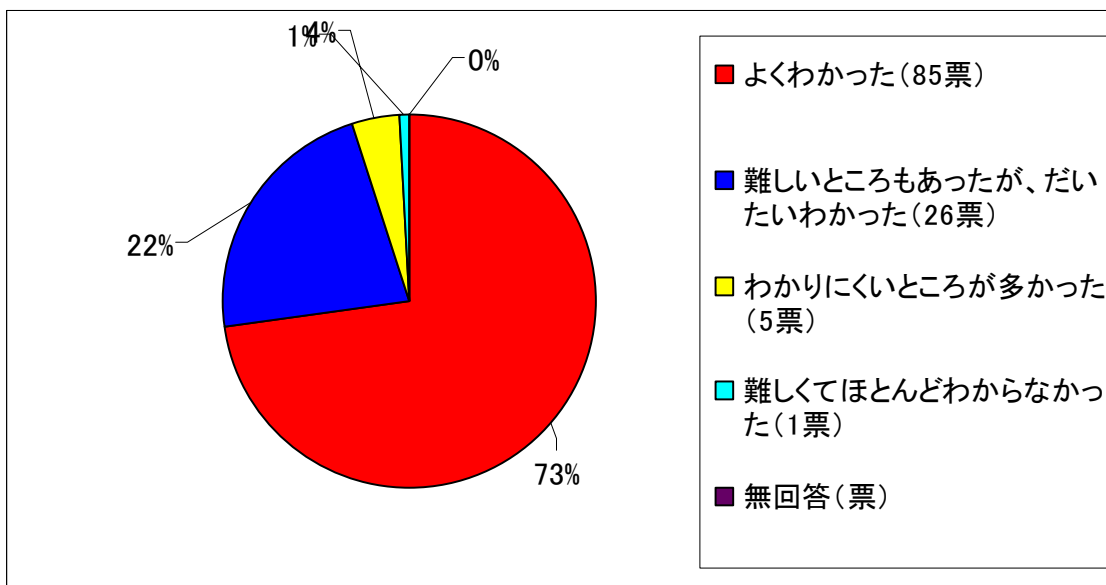
2. 最初に行った、安治川河底トンネルの説明は、よくわかりましたか？



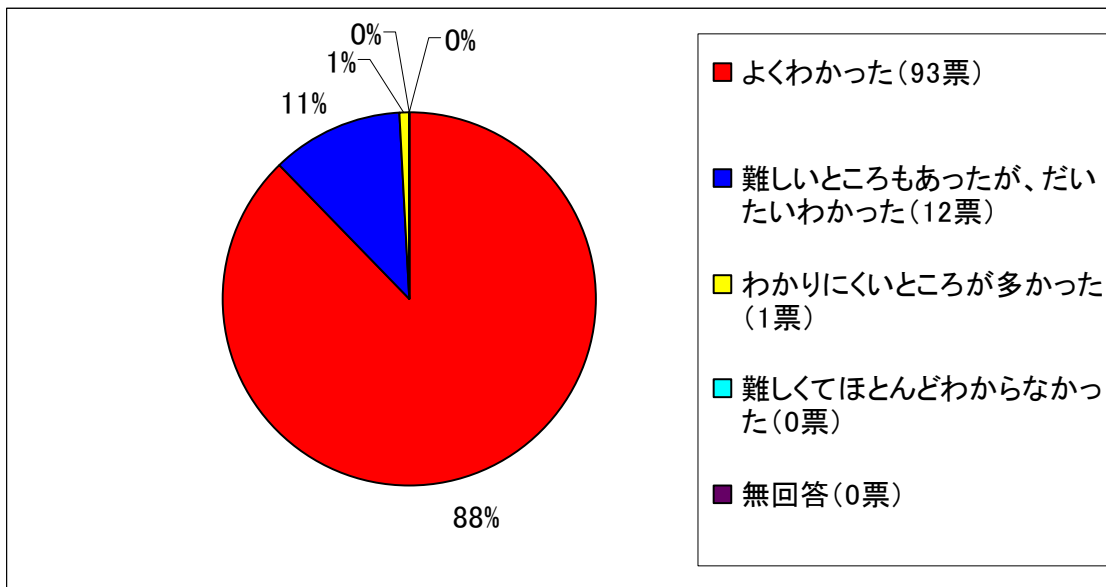
3. 次に行った、夢洲トンネルの説明は、よくわかりましたか？



4. 土木クイズの内容は、よくわかりましたか？



5. 土木実験の内容は、よくわかりましたか？



6. 「なにわの海の時空間」ではどこが一番印象に残りましたか？

●こんなところが特に印象に残りました！

- ・ 菱垣廻船
- ・ ちょんまげのおじさんの寸劇
- ・ 帆船のフィギュアヘッド

●その他こんな感想が！

- ・ 江戸時代の街並。
- ・ 星で時間を計ること。
- ・ 大阪の昔の港の様子がよくわかった。
- ・ 昔の航海術。 星を見て経度 時刻を知ること。
- ・ 浪華百景の浮世絵一昔の大阪の地図などを見て街の変遷 発展の様子がわかりおもしろかったです。
- ・ 建物が美しかったです。
- ・ 展示の内容をもう少し考えたほうが・・・・・・ 絵の展覧会場ですか？
- ・ 大阪の昔の港の様子がよくわかった。
- ・ 本当の船が間近にはしっていることが印象的だった。
- ・ さかな。
- ・ チョンマゲは mismatch でよくないと思う。
- ・ 大阪の埋立地の発展。
- ・ 船の事がよくわかり良かったと思います。
- ・ 海の冒険館。

- ・ 航海器具体験 海中道の天窓
- ・ 地下通路から天窓をみて魚が見えたのがとても印象に残りました。
- ・ 大阪と東京のアニメーション
- ・ 海の中のトンネル 魚の窓の所
- ・ ガラス張りなので維持管理費がすごいだらうと思った。 夏はすごく暑いだらうと思った。
- ・ 昔の船のことを知りました
- ・ 船本体の宝物としての迫力
- ・ がっかり
- ・ 客が少ない
- ・ 菱垣廻船とちょんまげのアンバランス

7. あなたは「土木」についてどう思っていましたか？ また、今日の見学会で変わりましたか？

● 「土木」についてこんな発見がありました！

- ・ 生活に必要なものと感じ少し興味がでてきました。
- ・ 道路は通行してしまうとすぐだが施工には時間 費用がたくさんかかる。だが、大変重要であることを発見。
- ・ 身近に感じました。皆様のご苦労もよくわかりました
- ・ ダムのムダ工事。必要なこともわかりました。
- ・ 土木は益々元気で日本の社会資本を整備していく必要があると思います。頑張ってください。
- ・ 土木は生活にかかせないものだとわかった。
- ・ すごい技術をもっていることがわかった。
- ・ 土木は楽しいですよ。地図に載る仕事です。
- ・ 経済の発展に必要だと思えます。
- ・ 土木は生活に役立っていてすごいなと思いました。
- ・ 土木のクリエイティブな面が見えた気がします。

● 「土木」についてこんな風に思っていたけど、こんな風になりました！

- ・ 守備範囲が広いんだなと見方が変わった
- ・ 日頃お世話になっているのにあまり意識してない土木は人間の生活に必要な事であるのだと認識した。
- ・ 土木は生活に深く携わっており、私達の生活が便利になっているのは土木のおかげだと思います。今日の見学会で土木に関わる方々のすごさを感じました
- ・ ダムや道路を造るという意識しかなかったが全てが生活と結びついていて机の学問ではなく知識と経験が必要だとおもった。
- ・ 土木は生活の中に色々あると思いました。今日の見学で土木についてわかりました。
- ・ ただ穴を掘って・・・ぐらいにしか思っていませんでしたがトンネルの作りかたも色々あってよくわかりました。

- ・ 社会に貢献している。 土木技術はすばらしい。日本の技術のすばらしさを再認識しました。
- ・ 生活を支えなくてはならないもの。知識理解が深まりました。日本の技術はすばらしい。
- ・ マスコミの取り上げ方をどうにかしないとイメージが悪いままになってしまう。
- ・ 大変な仕事だと思います
- ・ 土木で物を造りあげていくことはとても大事なことです。公共工事は×という世の中ですが必要なものはどんどん・・・
- ・ 山根一真の「メタルカラーの時代」をよんでから、土木（橋やトンネル）に興味を持ちました。工事中のトンネルを見ることが出来て楽しかったです。
- ・ 本当に必要かどうかわからない。悪いイメージがあるから。でも現場の人はそうでないことがわかった。
- ・ 土木とは建物の基礎工事とか水道管の工事とかをする仕事と思っておりました。
- ・ 土木頑張れ・・・社会（国民）の認知と応援を求めるPRを。

●トンネルってこんなにすごい！

- ・ 沈埋トンネルの話始めて初めてききました。安治川トンネルは以前に歩いた事ありましたが何も知らず歩き今日はお話を聞いてから歩きましたので戦争中によく完成したと驚きながら歩きました。
- ・ トンネル、港湾といった生活に密着した重要なものだった。
- ・ 海底トンネルを通る度、どのように造られたのか不思議でした。 智恵と技術ですごいモノを造ることが可能なんですね！感動しました。
- ・ トンネルは穴を掘って作るだけだと思っていましたが、沈理工法という技術を知り勉強になりました。
- ・ 沈埋トンネルはすごいと思った。
- ・ トンネルの函は重いのに水がぬけばかるい。
- ・ 技術がどんどん進歩して、橋だけでなくトンネルにもいろいろな方法があることがわかりました。
- ・ 沈埋トンネルの接合方法等 想像しえないものでした。本当にすばらしい！
- ・ 沈埋トンネルはすばらしい。

8. その他にきょうの見学会の感想や聞きたい事があれば書いてください。

●こんな質問がありましたので、回答させていただきます。

- ・ 橋梁、トンネル造りの他は何を造るのでしょうか？

⇒土木は、皆さんが使う道路・河川・橋・鉄道・港湾・空港などを作る仕事です。皆さんの生活に不可欠な施設を建設することです。

- ・ 安治川トンネルの歴史は？

⇒安治川は淀川(よどがわ)の分流の一で大阪市中之島から南流して大阪湾に注ぎます。貞享年間（1684～1688）河村瑞軒(ずいけん)が開削した運河です。さて、皆さんの見ていただいた安治川トンネルですが、昭和10年に着工され、総工費260万円（現在の金額に換算すると約70億円）を投じて昭和19年に完成しました。完成当時は、両岸に歩行者用エレベータ、車両用エレベータ各2基と歩行者用階段を

備えていました。最盛期である昭和36年の1日の交通量は、歩行者約8500人、自転車約4600台、自動車約1200台であり、自動車だけは維持費の一部として使用料を徴収していました。しかし、下流に43号線安治川大橋が開通すると車両通行量が減少し、またトンネル内の排気ガスやエレベータ付近の待ち渋滞が問題となってきたため、昭和52年に車両の通行は中止になりました。現在は歩行者・自転車用通路（幅員2.4m）とエレベータのみが供用されており、車両と車両用エレベータは閉鎖されています。現在も1日に約6000人の人がこのトンネルを利用しています。

・ **なぜ海の下にトンネルを作ろうと思ったのですか？**

⇒船舶の航行に支障となり、長いアプローチ部を必要とする橋梁の建設は、この時代のこの地では相応しくなかったためです。

・ **土木技術者への道は？**

⇒土木の仕事はトンネル、橋やダムなどを造るほかに、防災施設の建設や宇宙開発にいたるまでとても幅広いものです。もし土木に興味があるならば、土木について専門的に勉強、研究できる学科に進まれることをおすすめします。ただし、最近は“土木工学科”という名前ではなく、“社会”、“環境”や“市民”などというような名称に変わってきていますのでよく調べる必要があります。

● **見学会の内容について、こんな感想をいただきました。**

- ・ 充実した内容でとてもわかりやすく丁寧に教えてくださり土木学会の見学会にまた参加したいと思いました。とても実のある見学会となりました。ありがとうございました。
- ・ 初めてトンネルを見学して工程の話聞き、実際にトンネルをみて、仕事は大変でしょうが原理は簡単な方法だなあと思いました。
- ・ スケールの大きいことを頭で考えたとおりに造るのがすごいなあと思いました。
- ・ 私安治川河底トンネルの竣工とおなじ年でびっくり（19年9月15日生まれです）。
- ・ 沈埋函の製作から設置までもう少し詳しい説明があったほうがよかったかと思う。
- ・ トンネルを歩いて楽しかった。
- ・ 技術者の方々の力はすごいとおもいました。
- ・ すごい工事をしていることがわかった。
- ・ 橋や道路はあってあたりまえと思っていたが、改めて人がつくった物体だと感じたし機会があれば色々な事を見学したい。
- ・ 初めてトンネルに入れて感動しました。
- ・ 建設中のトンネルの内部が見れて楽しかったです。
- ・ 一つのテーマで深く広く見学が出来て素晴らしいと思います。
- ・ 車で通った事あるのでなつかしかった。

●実験の内容には、こんな感想をいただきました。

- ・ 海底トンネル最大のナゾ、空気を抜く方法がわかってスッキリ！スタッフの皆様有難うございました。
- ・ 土木の実験が楽しく、学ぶ事が多かった。
- ・ 実験は楽しかったです
- ・ 実験がよくわかりやすく教えてくれたので楽しかったです。特に砂を使う実験が楽しかったです
- ・ 実験が楽しかった。 液状化ボトルもいただいた。
- ・ 液状化現象の原理がわかりよかった。

●こんな感想もいただきました。

- ・ 今後共企画お願い致します。
- ・ 土木学会のスタッフの皆様ご苦労さまでした。次はエネルギーと環境保全等について体験したいです。
- ・ 実際に工事を施工している状況（危険かもしれませんが）がわかるような見学会を行ってほしい。
- ・ また参加したいです
- ・ とても楽しく土木のことについて知ったので良かった。
- ・ 今日はありがとうございました。又こういうイベントがあれば参加したいと思います。
- ・ 9：05頃着いたら案内の人が2人しかいなくて安治川トンネルに行くのに道にまよった。 沈埋函の実験はおもしろかった。
- ・ 朝早くから準備お疲れさまでした。このような機会は皆様の理解を深めるいい機会だと思います。
- ・ 近代遺産を見たい。
- ・ さまざまな所属の方で組織されている土木学会さんの存在が有意義だと思った。
又催事に参加したいと思えました。無料というのがすごい。
- ・ 対象年齢が幅広いためむずかしいが、「子供の目線が少し必要な気がします。
- ・ スタッフのみなさんのお陰で楽しくすごせました。

●その他、多くの方に「楽しかった」「勉強になった」「またお願いします」というご感想をいただきました。ありがとうございました。

9. 今後見てみたい土木の工事現場・施設はありますか？それはどこですか？

